

試合会場レポート

[試合番号]特設 2

[開催日]2014/10/26

[会場]ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[観客数]1500

[開始時間]12:00

[終了時間]12:05

[試合時間]13:12

[主審]高橋 直也

[副審]横須賀 威之

[記録員]高田 明美

女子：決勝戦

土浦日本大学高等学校

監督：石崎 吉宏

コーチ：伊藤 祐樹

3	25	第1セット 【 0:17】	14	0
	25	第2セット 【 0:22】	20	
	25	第3セット 【 0:22】	14	
		第4セット 【 : 】		
		第5セット 【 : 】		

日立第二高等学校

監督：大畠 康弘

コーチ：遠藤 浩

【 】内はセット時間

戦評

8年連続全国大会出場を狙う土浦日本大学高等学校と、27年ぶりの全国大会出場を狙う日立第二高等学校の対戦。

第1セットの立ち上がり、日立二は小林のスパイクが次々と決まりリードを奪う。しかし土浦日大は秋山、菊地、田崎の高い打点からのスパイクで一気に逆転。その後日立二はタイムアウトを2回とるが土浦日大の一方的な展開が続き、このセットを土浦日大が先取した。

第2セットは土浦日大小島、日立二小林のポイントから始まるが、土浦日大が秋山、菊地のサーブで日立二の守備を崩す。日立二は1回目のタイムアウト後もミスが続き、一時11-4と土浦日大が大量リードを奪う。日立二は藺部や高野のポイントでくらくが、土浦日大の巧みなサーブで攻撃を作ることができない。しかし、日立二は大町をピンチサーバーに起用すると流れを取り戻し、18-20と追い上げる。しかし土浦日大がタイムアウト後に脇をピンチサーバーに起用すると、秋山、山中がポイントを重ね、粘る日立二を振りきりこのセットも連取した。

第3セットも土浦日大が秋山、小島のサーブで一気に点差を広げる。日立二も小林や高野のスパイクでくらくが点差は縮まらない。終盤土浦日大は3年生の古谷、大木を起用し、盤石の試合を運びでこのセットも連取し、8年連続の本大会出場を決めた。